

加古川市職員防災研修会を実施します！

釜石市の教訓から学ぶ「危機への対応！」～人的被害をゼロに！～

主催	加古川市
日時	令和8年2月12日（木）14時00分から15時30分まで
場所	加古川市役所北館4階大会議室
内容	<p>〈研修内容〉</p> <p>本研修会では、東日本大震災発災当時、釜石市において防災対策課長として災害対策本部を統括された元釜石市職員・佐々木氏を講師としてお招きします。未曾有の大災害の中で、刻々と変化する状況下における判断や指揮、そして現場で直面した数々の困難について、当事者ならではの視点で語っていただきます。</p> <p>講演では、壮絶な災害対応の実体験を通じて、「平時の備えがいかに災害時の行動を左右するか」「行政職員として何を優先し、どう行動すべきか」といった実践的な教訓を共有するとともに、市職員がまず自らの命を守ることの重要性について、改めて考える機会とします。</p> <p>本研修会は、消防庁が実施する「防災意識向上プロジェクト」を活用したもので、大規模災害（地震・風水害等）を実際に経験した市町村職員や消防職団員、防災関係団体の代表者等を語り部として派遣する取組です。加古川市では昨年度に引き続き本プロジェクトを活用し、実体験に基づく“生きた防災”を学ぶ研修を実施します。</p> <p>近年、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害の発生が懸念される中、加古川市では「実態に即した備え」と「全庁一丸となった初動対応」を重視しています。本研修会を通じて、職員の当事者意識をさらに高め、いざという時に市民の命と暮らしを守る力の強化につなげていきます。</p> <p>※講師のプロフィールについては「別紙」をご参照ください。</p> <p>（ 初めて ・ <input checked="" type="checkbox"/>恒例 ・ ●回目 ）</p>
対象（参加者）	加古川市職員 100 名程度
目的・背景 その他	市幹部職員として災害対応された体験談、教訓を学び、災害対応の最前線である職員としての防災意識の醸成・向上を図る。
市ホームページ	掲載済み ・ 掲載予定（●月●日）・ <input type="checkbox"/> 掲載しない
広報かこがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ <input type="checkbox"/> 掲載しない



加古川市防災対策課 訓練・啓発担当（担当：三柴）
☎079-427-9717（内線 2455）

